

地域福祉だより

No.66



社協発

めるへん



発行 社会福祉法人 玖珠町社会福祉協議会 TEL72-5513 FAX72-2816
大分県玖珠郡玖珠町大字岩室24番地の1 (くすまち総合福祉センター内)



今年の夏は ボランティア!!!

2008年度 夏のボランティア体験月間スナップ



(詳しくは3ページへ)

ファミサポだよりNo.2

3月15日(日)午前10時よりメルサンホールで、第1回「よろしく会員」・「まかせて会員」交流会を開催しました。「おやこで簡単てづくりおやつ」では『おとうふだんご』を作りました。いろいろな「まる」のおだんごをみんなで試食。おやつ後はつみきや折り紙、絵本のコーナーで楽しんで、最後はみんなで手遊びをしました。初めての交流会、短い時間でしたが、みなさんと楽しい時間がすごせました。参加いただいた会員のみなさんありがとうございました。第2回の交流会を計画しようと思いますので、多くのみなさんのご参加をおまわしております。



みんなで
つねつね...
手にくっついたー

つみき上手でしょ！
見て！
高くできたよ



自分で作った
おだんご...
とってもおいしい!!

「よろしく会員」さんの感想

- * 楽しく過ごせました。おとうふだんご、家でもパパに作ってあげたいです。またつみき等...次回も楽しみにしています。
- * 自分でこねたおだんご、と〜っても美味しかったです。また参加したいです。

こどもたちの感想

- * つみきをたおしたのがたのしかったです。またいつかやりたいです。
- * おだんごづくりはたのしかったです。これからまたつくりたいです。

「まかせて会員」さんの感想

- * 今日の日を楽しみにしていました。中身の濃い交流ができました。まかせて会員さん同志の交流も深まりました。
- * 私たちまかせて会員も楽しい時間でした。お母さん方もやさしい顔をされていました。またお手伝いをしたいです。

「これっくらいの
おべんとはここは...♪♪」



手話でのうたは
たのしいなあ...

玖珠町ファミリーサポートセンター

事務局：玖珠町社会福祉協議会

玖珠町岩室24-1 TEL 72-5513 FAX 72-2816

担当：春田

参加者大募集

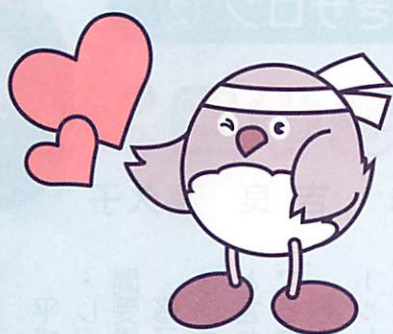
今年の夏休みの計画はどうなっていますか？

もしよければ今年の夏は町内の保育園や高齢者・障害者などの福祉施設でボランティア体験をしてみませんか。

「子供が好き！」「何か人の役に立つことをしてみたい！」「いつもと違う夏休みを送りたい」など理由は何でもOKです。子供や高齢者などと一緒に楽しみながら出来る活動なので大丈夫。職員から事前に説明もありますし、ボランティア保険もかけます。

今年の夏を一味違うアツい夏にしてみませんか？

多くの皆様のご応募お待ちしております。



大分国体マスコット
“めじろん”

- ☆対象者：小学生～社会人
- ☆募集期間：平成21年6月20日～7月31日
(期間後の受入は要相談)
- ☆活動期間：平成21年7月22日～8月31日
(内、原則3日間)
- ☆応募先：申込用紙に必要事項をご記入の上、
社協にご提出ください。
(申込用紙は社協にあります)
- ☆活動先：町内福祉施設
(パンフレットでご確認ください)
- ☆参加費：無料
(但し保険料として130円頂きます)

詳しいことは社会福祉協議会までご連絡ください。(TEL72-5513/担当：轟、滝石)

第2回

「井の外の蛙」

社会福祉法人 玖珠町社会福祉協議会
会長 秋吉信隆

― 因果 ―

四月十九日のNHKスペシャルで、マネーゲームの破綻は「行き過ぎた競争主義の果て」「アメリカウォール街の強欲数十年のツケ」などの言葉が強調されていた。この「数十年のツケ」を聞いた時、かつて「成人病」という名の病氣から「生活習慣病」という名に変わった理由を思い出した。高血圧症・脳卒中・心臓病・糖尿病など、かつて「成人病」と呼ばれた病氣の進行には、偏った食事、運動不足、喫煙、過度の飲酒などの生活習慣が関係していることが分かってきた。

これら「生活習慣病」は、若いときから正しい生活習慣を身につけることでかなり予防でき、ひとたび病氣になっても、生活習慣を改めることで進行を遅らせたり、症状を軽くすることが出来るようになるという。もちろん病氣には様々な原因があり、老化も防ぎようはないが、元氣ハツラツの若者が体力に乗じて己の欲求を満たす過程で病氣の原因を気づかないうちに作ってしまいうことに警鐘を鳴らしている。

二十一世紀は、ただ長生きするのではなく、健康に暮らして満足した生涯を送ることが出来る「健康寿命」が重視される時代でしょう。

健全な経済活動も健康管理も、「因と果」に目を向けなさいと蛙も言っているようです。



いきいきサロンの作り方

第1回

「いきいきサロンって何？」

玖珠町の要介護(要支援)

認定者数は、65歳以上の高齢者のうち20%弱を占め、この割合は徐々に増えています。(グラフ参照)

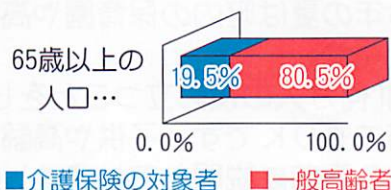
また、介護保険を利用していないといっても、いつも自宅で一人、テレビの前に座ったまま、あり合わせの食事を摂っていたのでは、健康的な生活とは言えません。

そこで登場したのが「いきいきサロン」です。身近な場所での住民とボランティアとが一緒に仲間づくりや健康づくり、生きがいづくりをする活動です。

このサロンに定期的に参加することで生活に良いリズムを持たせ、また体力測定や健康相談もメニューにありますので、自分自身の健康管理などについて知ることも出来ます。

このように住民同士、参加者同士が交流を通じて心身ともに充足感を得ることが出来るサロンをあなたの住む地域にも作りませんか？

社協では地域での支援を行うとともに、めるへんで今後シリーズでサロンについて紹介していきます。



65歳以上の人口…

■介護保険の対象者

■一般高齢者

シリーズ連載

私の地区のいきいきサロン ②

塚脇いきいきサロン

代表 吉良 喜久子



私の行ついきいきサロンの活動

平成十六年に役場が行った、福祉・レクリエーション指導研修を一年間受講しました。

修了後、担当者から「各地区でいきいきサロンを立ち上げてください」と言われました。常々考えていたところでした。

ある日「一人で家に居ると頭がボーッとなりそう。何とかしちよくれ」「車の運転も出来ないし、社協やB&Gに行きたくても遠すぎる」と言う生の声を直接聞きました。塚脇には各自治区に公民館がありません。七十代以上の方たちは、自動車の免許証をほとんどの人が持っています。

そこで私に出番が回ってきました。玖珠自治会館を利用出来ないかと思い、館長の井原さんに相談に行きました。月に一回借りることが出来るようになり、サロンを立ち上げることにしました。

住吉町一・二組・栄町にチラシを配布し、平成十九年の一月から参加者七名でいきいきサロンがはじまりました。福祉レクリエーション講座で教わったことに沿って活動しています。

私は保健委員の役を受けている関係で、自治区の健康作り教室を開催しています。

「介護保険制度について」「栄養バランスについて」「家庭でできる体操」等々を専門の講師にお願いして行っています。その時には必ずサロンの利用者の方にも毎回参加していただき感想文も書いてもらっています。

今年は「健康は自分の力」という目標で現在の健康を維持し、保健師等と連携を取りながら情報交換していきたいと思っています。

今後は各地区の民生委員児童委員の方や自治委員の方にも声かけをして、いきいきサロンの状況を把握してもらい協力をお願い出来ればと思っています。

サロンに來られた時の笑顔が消えずに一日が終えることを念じながら私もそのパワーをいただき一日を一生と思い、また新しい明日を信じて体力の続く限り頑張つて生きていき、人のために少しでも役に立ちたいと考えています。



社会福祉協議会へ



(平成21年2月23日
～平成21年4月21日)

香典返し

北洲市八幡	久留米市北野	旭谷	戸畑	中塚	帆足本村5	元組上	梶原	下綾垣	尾内	中通下	上庄屋乙	春日町2-1	米山	笹ヶ原	元組下	通町	鎗水
矢野	角井	渡邊	櫻井	梶原	飯田	天野	長尾	後藤	神田	清原	稲葉	長尾	梶原	藤原	飯田	恒任	繁田
潔	義秋	裕正	美恵子	務	サダ子	正孝	光雄	喜久美	孝八	治己	孝博	ユコエ	左喜郎	久道	朝子	千恵子	信吉
様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様

寄付金

代太郎 中尾 勝利 様

九重町野上 衛藤 盛久 様

玖珠町立八幡小学校

児童会会員一同 様

匿名 二件 様

物品寄付

玖珠町商工会女性部 様

「ご本人の了承を得て
掲載しています」

ありがとうございました



おおいた国体マスコットキャラクター
「めじろん」

多くの方のご参加
ありがとうございました!!

日常生活自立支援事業 生活支援員養成講座



去る3月5・6日の両日、
社協では平成21年度より県社
協より受託する「日常生活自
立支援事業」に関する講座を
開催いたしました。

この事業は、日常生活にお
いて判断能力が不十分な方を
対象に福祉サービスの利用支
援や金銭管理をします。その
支援を計画に沿って行う「生
活支援員」の養成を行いました。

講師は認知症対応型施設
「佐尉郷の驛」の明石二郎副
施設長と、プロ車いすランナ
ーの廣道純選手をお招きして
各々の立場から「障がい」や
「支援」、「日常生活」につ
いて楽しく分かりやすく講演
いただきました。

社協では新サービスを今回
の講座を踏まえて登録する生
活支援員とともに提供してい
きます。詳しいサービス内容
は今後本紙上でお知らせいた
します。

6月・7月のスケジュール

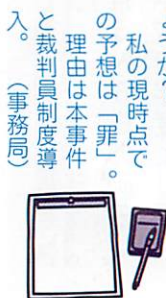
日	月	火	水	木	金	土
5/31	6/1 ■老人福祉センター 休館日	2 ■ふれあい福祉バス (大野原線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	3 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線)	4 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	5 ■ふれあい福祉バス (鏡山・古後線) ■給食サービス	6 ■おもちゃ図書館 (福祉センター)
7	8 ■老人福祉センター 休館日	9 ■ふれあい福祉バス (大野原線)	10 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	11 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	12 ■ふれあい福祉バス (鏡山・古後線)	13 ■おもちゃ図書館 (福祉センター)
14	15 ■老人福祉センター 休館日 ■給食サービス	16 ■ふれあい福祉バス (大野原線)	17 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線) ■法律相談会 (福祉センター要予約)	18 ■ふれあい福祉バス (小野原線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	19 ■ふれあい福祉バス (鏡山・古後線)	20 ■おもちゃ図書館 (福祉センター)
21	22 ■老人福祉センター 休館日	23 ■ふれあい福祉バス (大野原線)	24 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線) ■心配ごと相談会 (老人福祉センター)	25 ■ふれあい福祉バス (小野原線) ■給食サービス	26 ■ふれあい福祉バス (鏡山・古後線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	27 ■おもちゃ図書館 (福祉センター)
28	29 ■老人福祉センター 休館日	30 ■ふれあい福祉バス (大野原線)	7/1 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線)	2 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	3 ■ふれあい福祉バス (鏡山・古後線)	4 ■おもちゃ図書館 (福祉センター)
5 ■給食サービス	6 ■老人福祉センター 休館日	7 ■ふれあい福祉バス (大野原線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	8 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線)	9 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	10 ■ふれあい福祉バス (鏡山・古後線)	11 ■おもちゃ図書館 (福祉センター)
12	13 ■老人福祉センター 休館日	14 ■ふれあい福祉バス (大野原線)	15 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター) ■給食サービス	16 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	17 ■ふれあい福祉バス (鏡山・古後線)	18 ■おもちゃ図書館 (福祉センター)
19	20 (海の日)	21 ■ふれあい福祉バス (大野原線) ■老人福祉センター 休館日	22 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線) ■心配ごと相談会 (老人福祉センター)	23 ■ふれあい福祉バス (小野原線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	24 ■ふれあい福祉バス (鏡山・古後線)	25 ■おもちゃ図書館 (福祉センター) ■給食サービス
26	27 ■老人福祉センター 休館日	28 ■ふれあい福祉バス (大野原線)	29 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線)	30 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	31 ■ふれあい福祉バス (鏡山・古後線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	8/1 ■おもちゃ図書館 (福祉センター)

編集後記



みなさんの声募集中

めるへんでは皆様の声を募集しています。紙面に関するご意見、ご質問又は福祉に関する疑問など何でもOK。もし何かございましたら玖珠町社会福祉協議会までお寄せ下さい。



最近、気になるニュースに「日本漢字能力検定協会」が公益事業では認められない多額の利益を上げていた問題があります。この漢検協会については、漢字能力検定試験を知らなくとも、毎年12月に清水寺で発表される「世相を現わす漢字一字」を公募している団体と言え、少しは身近に感じるのではないのでしょうか。さて、この問題、公益法人であるにも係わらず多額の利益を上げていたという事実が根底にあり、前理事長の関連会社への業務委託や資料館としての使用目的の京都の豪邸購入、前理事長の退職の事実が無いのに退職金が支払われていたなど様々な問題が手づる式に出てきました。さて今年の「世相を現わす漢字一字」は何になるのでしょうか？

私の現時点での予想は「罪」。理由は本事件と裁判員制度導入(事務局)